

## アジェンダ 21 すいた 会議録（令和 5 年 3 月）

作成者：田中

会議名	幹事会	
日 時	令和 5 年 3 月 16 日（木）15:00～17:00	
場 所	オンライン開催	
出席者(敬称略)	幹 事	三輪信哉、福井一彦、小田信子、水川晶子、藤田和則、吉田寛仁（大阪大学共創推進部社会連携課）、藤井（阪大社会連携課）、前田（阪大社会連携課）、荒堀尚（大阪ガス）
	フェスタ運営委員	井上道代
	事務局	小山、篠田、笹、田中
欠席者(敬称略)	池淵佐知子、馬場多佳子、馬場慶次郎	
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 報告 各部会、FSP チーム、各団体（市民団体、企業、大学等）、行政より</li> <li>2. 定時総会について（資料 1）</li> <li>3. 環境月間ロビー展示について</li> <li>4. 講師謝礼基準について（資料 2）</li> <li>5. その他 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 環境表彰の推薦について（資料 3）</li> <li>(2) 環境教育担当者会について</li> <li>(3) 環境団体の意見交換ツールについて</li> <li>(4) 市民共同発電について</li> </ol> </li> </ol>	
配布資料	●幹事会次第	
	●資料 1-1	R3 議案書 1 号議案(活動報告)
	●資料 1-2	R3 議案書 3 号議案 (活動計画)
	●資料 2-1	アジェンダ 21 すいた講師謝礼基準経過
	●資料 2-2	アジェンダ 21 すいた講師謝礼基準（案）
	環境表彰関係書類 資料 1 環境表彰要領 資料 2 表彰選考基準 ●資料 3 令和 4 年度吹田市環境表彰被表彰者一覧 別紙 推薦書 (参考)推薦書 - 記入例 依頼文(アジェンダ 21 すいた)	
1 報告	<b>■エネルギー部会</b> 3 月 12 日(日)エコキャンドル講座実施 @吹田市立博物館 4 年ぶりで、参加者は 13 名程度。 エコキャンドルづくり、絵本の読み聞かせ、簡単な勉強会を行った。 <b>■自然部会</b> 自然部会に新しく渡会氏が参加。 自然観察会は、3 月 21 日（火・祝日）、南千里公園で実施。宣 現時点で 28 人の申込みがあり。 <b>■資源部会</b> 次の資源部会で、年末の映画会、環境教育フェスタなどについて総括をする予定である。 <b>■フラッグシッププロジェクトより</b> <b>【温暖化】</b>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クールアースウィークを9/22（金）～10/9（月・祝）の期間、江坂公園での開催予定。ムーンライトコンサートも期間中に実施予定。 すいた環境フェスタ運営委員会にも呼びかけ予定。 尼崎オープンカレッジにも声を掛けるべく日程調整中である。</li> <li>・地域通貨、エコポイントの話も出ているが、アジェンダですぐ動ける話ではないので、もう一年議論を継続する。</li> </ul> <p><b>【食ロス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナで止まっていたすいた食べきり運動を再始動する。協力店に、グッズが足りているか等、書面で問い合わせる予定。（5月発送）</li> <li>・新しい試みでドギーバックなど、店の用意するプラケースを使用しないで、タッパーなどで持ち帰りを勧める運動をしたいと思っている。</li> <li>・体験講座をしたい。</li> <li>・てまえどりキャンペーンを計画しており、予算が不足する場合は助成金申請も視野にいれている。</li> </ul> <p><b>【大阪ガスネットワーク】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・荒堀氏の定年退職に伴い、担当が変更となる。後任は、井原氏。 6月までは荒堀さんも参加予定。</li> <li>・カーボンニュートラルメタンは、従来型方式では基礎技術が完成している。 バイオマスを使って、万博迎賓館にガスを供給する予定。メタン合成時に出る熱を再利用する方式はハードルが高く実用化に至っていない。 カーボン・ニュートラル・リサーチ・ハブへの見学の段取りはまた検討する。</li> </ul> <p><b>【大阪大学】（吉田）</b> 大学活動の報告はない。 吉田さんは4月1日で移動し、後任が北さんになる。</p> <p><b>【市民環境会議】（小田）</b> 特に報告することはない。</p>
2 定時総会について	<p><b>定時総会について（資料1）</b> 日時：7月15日（土）13：00～ 場所：まちなかりビング北千里 議案書について 昨年議案書（資料1）をもとに、4月中に素案を提出してほしい。 第2部について 定時総会后、集客目的で、市民向け（参加者自由）のイベント（映画、講演会など）を例年開催している。何か提案してほしい。 →映画「ヴェンデ2」 →次回幹事会で案出しをする。 懇親会について 公民館は現在飲食ができないので、現時点では行わないこととする。</p>
3 環境月間ロビー展示	<p><b>環境月間ロビー展示について</b> 期間：6月12日（月）～19日（月） 各部会、フラッグシップで展示内容を検討してほしい。 次回幹事会で報告を受け、パネル枚数、配置を決定する。</p>
4 講師謝礼基準	<p><b>講師謝礼基準について（資料2）</b> （論点）</p>

	<p>①「アジェンダの会員であっても、有識者として依頼する場合は上記の表を適応する」の記載について  基準が変わったから支払えなくならないように、継続して支払えるようにする方がよいことから、アジェンダ会員に有識者として依頼する場合、支払うこととする。ただし、決まった基準は守ること。</p> <p>②「フィールドワークは労力が多いので別途加算が必要ではないか」  講座とフィールドワークでそれぞれ大変さの種類が違うため、フィールドワークであるから大変という線引きは難しい。  謝礼の金額も上がっており、フィールドワークの上乗せは不要だと思う。  一度、この基準で取りあえずやってみるのがよい。</p> <p>令和5年6月1日からこの基準を適応することで決定した。</p>
5	<p>その他</p> <p>(1) 環境表彰の推薦について（資料3）  資料3内の表彰基準等を参考に推薦いただきたい。（5年以内に表彰された団体は対象外）推薦者に推薦書を書いてほしい。  締切りは4月27日。  次回幹事会までに候補者を事務局まで。</p> <p>(2) 環境教育担当者会について（4月28日（金）16時～17時、勤労者会館）  温暖化FPTからすいたクールアースウィークの呼び掛けとアジェンダ21すいたの紹介する。（三輪代表が参加）</p> <p>(3) 環境団体の意見交換ツールについて  BANDについて、前回、個人情報等を入力するのが嫌だ、ホームページやフェイスブックでも対応できるのではという意見あり。ホームページやフェイスブックは過疎化の恐れがあり、継続議論になっている。  （意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 委員会でひとまずBANDを使いはじめ、次の環境フェスタの委員会が始まる10月まで使ってみてはどうか。</li> <li>◆ BANDで幹事会のグループ以外に、アジェンダ会員のグループを作って、部会、フラッグシップの枠を越えた全体の情報提供してほしい。</li> <li>◆ BANDの登録者が増えればさらによいと思う。</li> <li>◆ BAND運用について、ある程度の約束事は必要かもしれない。（炎上、情報漏洩を避けるなど。）</li> <li>◆ 意見交換の場と情報交換の場は別に設けたほうがよい。</li> <li>◆ アジェンダ会員が日ごろ使用していないのに、外部の人が使うとは思えない。</li> <li>◆ アジェンダ会員より、フェスタの団体のほうが情報発信しやすいのではないか。  →このツールはアジェンダからの提案ではじめるものなので、アジェンダが多く投稿している必要がある。アジェンダでBANDを使いこなせていないといけない。</li> <li>◆ 例えBANDに入ってくれていても、動きがなければ続かない。もう少し、アジェンダや幹事会で使いまわして、便利だと分かってからアピールすればよい。</li> <li>◆ 現状は、井上さんしか投稿していない。この状況が変わらないと同じ事になる。  →あまり使わない要因は何か。  Lineの利便性に慣れているので、BANDにまだ慣れていない。  コミュニケーションのみならLineの方が便利。</li> </ul> <p>結論)</p>

SNS を使用して環境団体同士で情報共有等をしたいと考えているので、10月までアジェンダ幹事会でBANDというアプリを試用する旨をすいた環境教育フェスタ運営委員会で報告する。

(4) 市民共同発電について（要望、意見）

吹田市の屋根ではなく、市域外に吹田市民の出資を集めて作るのはいかがでしょうかと考えている。新たに電力会社を作る等の方法もあり、こういったものであれば実施できるか、検討したい。

【すいた市民環境会議からの参考意見】

すいた市民環境会議ですでに2つ発電所を持っている。  
必要経費を集める力がないので、各種補助金を使っていた。かつ、補助金を得るためには、公的機関に設置する必要があった。  
もっと活動を広げるためにアジェンダ21 すいたと一緒にやりたいと考えた。（市の力を借りることができる）  
ただ、市民共同発電所へ行政そのものが関わるのが難しく、できていなかった。

長野県上田市の「あいのりくん」であれば色々な場所へ太陽光発電を増やすことができる。プロジェクトをたてたい。

→基礎的な計画を立ててから、幹事会にかけの必要がある。

→エネルギー部会か関心のある方でチームを組むかして、一度、具体的に考える必要がある。

→すいた市民環境会議さんのこれまでのご経験も伺いたい。

行政は応援したいとは思っている。

長野県飯田市、北海道なども取り組んでいるが、このような事業は行政が行っているわけではない。市民がお金を貯めて発電するという動きが先にある。行政は応援できるが、行政主導で行うと、行政が出資した電力会社になる。

→行政には、宣伝を担当してほしいと考えている。（市報に掲載するなど）

行政が力を貸してくれるのであれば、やりたい人が集まって進めていけると思う。

エネルギー部会で考えるか、又は新プロジェクトを作って、すいた市民環境会議さんと一緒に、どうすれば市民共同発電について検討する。

まずエネ部での意見調整をする。議案書にも書き込むことを検討する。

次回予定日

令和5年4月21日（金）午前10時00分から12時00分（予定）オンライン予定